

各地の話題 大河原町

梅の催し盛りだくさん

2025年5月30日号掲載



大河原町では、町木の梅が収穫期を迎える6月22日に恒例の「おおがわら梅まつり」が開かれる。まつりでは、梅の量り売りや1升マス盛り放題、梅加工品の販売など、梅を味わう催しが盛りだくさんに行われる。

同町堤地区には、金ヶ瀬梅組合が管理する梅団地があり、約6畝の敷地に3千本余りの「白加賀」や「南高」などの梅が植えられている。毎年3月末には梅の花が満開となり絶景が町民を楽しませる。栽培は、1932年（昭和7）の旧金ヶ瀬村時代に始まり、戦後栽培農家が増加したため、組合を立ち上げた。

毎年開かれる梅まつりは、金ヶ瀬梅組合が中心となって町やJA、地元物産業者が地場産業を振興し、観光農業を生み出そうと開いている。

町農政課では「去年は暖冬の影響で梅が不作となり、まつりでの販売も早く完売した。今年は気候も安定しているため、豊作に期待したい」と話している。

【記事提供】大河原町農業委員会

梅の1升マス盛り放題を楽しむ参加者（画像は令和6年度）



梅団地の様子

